

岩の上に建てるシリーズ

バプテスマの学び

目次

- Step 1 バプテスマを受ける前に
- Step 2 キリスト・イエスにつくバプテスマ
- Step 3 バプテスマの型から学ぶ①
- Step 4 バプテスマの型から学ぶ②
- Step 5 神に対して生きると決めること
- Step 6 バプテスマとは神に対する誓約です

Step1 バプテスマを受ける前に

①使徒8：27～39を読んでください。

(28節)

エチオピア人の高官は、聖書のどの書を読んでいましたか？

(35節)

ピリポは、何を彼に伝えましたか？



エチオピア人の高官は、バプテスマを受ける前にイエス様の福音について聞きました。イザヤ53章から始めて、イエス様の十字架について説明されたと思います。

②使徒2：36～38を読んでください。

(36節～37節)
人々は何を聞いて心を刺されたのでしょうか？

(38節)
ペテロは人々に何と答えましたか？



ペンテコステの日、心を刺された人々は、イエス様の十字架について聞きました。
イエス様を自分が十字架につけたのだと彼らは悟ったのです。
悔い改めが先です。
悔い改めて、バプテスマを受けるのです。

バプテスマを受ける前に必要な事

Q1. あなたは、イエス様の十字架について聞きましたか？

Q2. イエス様の十字架は「自分の罪のため」とであると自覚しましたか？

Q3. 罪を赦されたいと心から願いましたか？

Q4. 悔い改めて（方向を神の方に変えて）生きると決めましたか？

すべての質問の答えが「はい」でないなら、
バプテスマを受ける準備が出来ていないということ
です。

Step2 キリスト・イエスにつくバプテスマ

①ローマ6：3～6を読んでください。

(3節)

私たちは誰につくバプテスマを受けますか？

(4節)

私たちはバプテスマによって、キリストとともに、どうなりましたか？

(6節)

私たちの古い人は何につけられましたか？

②ガラテヤ5：24を読んでください。

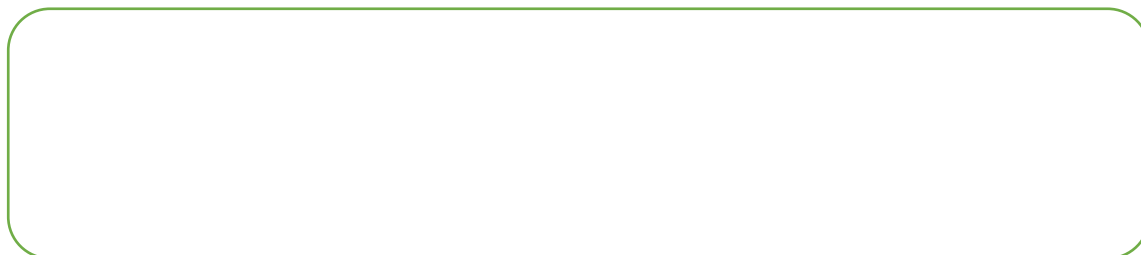
(24節)

キリストにつく者は何を十字架につけましたか？

③ガラテヤ6：14を読んでください。

(14節)

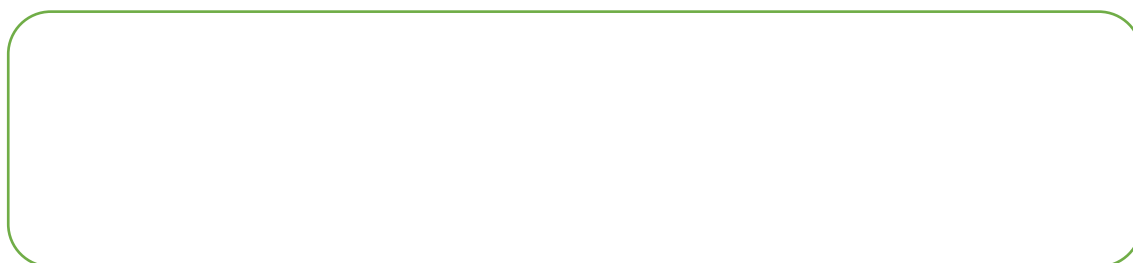
私たちは、何に対して死にましたか？



④コロサイ3：3を読んでください。

(3節)

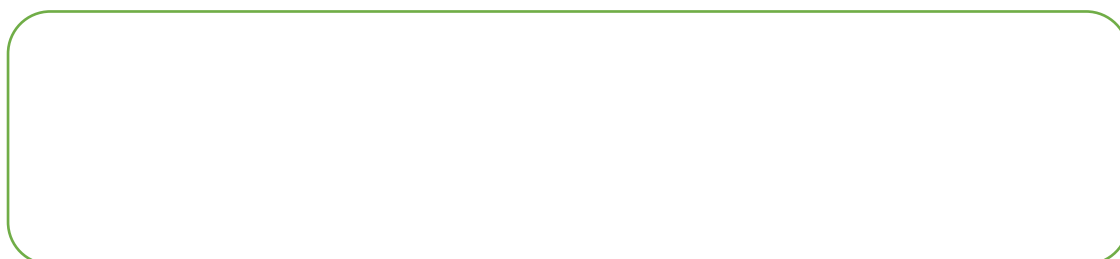
私たちのいのちは、どこに隠されていますか？



⑤Ⅱコリント5：17を読んでください。

(17節)

私たちは、キリストにあってどのような者ですか？
古いものは、どうなりましたか？



バプテスマとは古い人を葬ること

バプテスマとは、古い人が葬られることです。
バプテスマとは、古い人が十字架につけられたことの表明です。
古いものは過ぎ去り、すべてが新しくなりました。
私たちは、「新しく造られた者」です！

あなたがたはすでに死んでいて、
あなたがたのいのちは、
キリストとともに神のうちに隠されているのです。
あなたがたのいのちであるキリストが現れると、
そのときあなたがたも、
キリストとともに栄光のうちに現れます。
(コロサイ 3：3～4)

ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、
その人は新しく造られた者です。
古いものは過ぎ去って、
見よ、すべてが新しくなりました。
(Ⅱコリント 5：17)

Step3 バプテスマの型から学ぶ

～その1. ノアの箱舟～

① I ペテロ 3 : 20 ~ 21 を読んでください。

(21 節)

この水 (ノアの大洪水) は、何の型であると言っていますか？

② 創世記 8 : 18 ~ 20 を読んでください。

(20 節)

箱舟から出て来た後、ノアが行ったことは何ですか？



私たちは、ノアの行動から学ぶことができます。
ノアが新しい世界で生きたように、私たちも古い自分を捨てて
新しく生きるからです。

③ローマ12：1～2を読んでください。

(1節)

神に喜ばれるささげ物とは何ですか？

(2節)

どうすれば、神に喜ばれることが何であるかが分かりますか？

④ミカ6：8を読んでください。

(8節)

主はあなたに何を求めておられますか？



新しく生きる者としての生き方は、今までの生き方とは異なります。
私たちは神様の御心を求めて生きます。
へりくだって、神様と一緒に歩んで行くのです。

ノアから学ぶこと

箱舟からでてきたノアは、まず祭壇を築きます。
そして、全焼のいけにえをささげました。
新しい世界に降り立って、まず初めに行われたのは「全焼のいけにえ」をささげることでした。

私たちも「新しいいのち」を歩むとき、まず初めに「ささげ物」を持って神様に礼拝をささげます。
私たちのささげ物とは、「自分自身」です。
私たちは、生きたささげ物として、自分自身を主にささげ礼拝します。

主よ わが意志を砕きてきよめ 日々 主に従う者としたまえ
主よ わが趣味をことごときよめ 日々 主を愛す者としたまえ
主よ わが声と言葉をきよめ 日々 主を歌う者としたまえ
主よ わが時と宝をきよめ 日々 主に尽くす者としたまえ
主よ 今 我のすべてをきよめ
御旨にかのう者としたまえ
(聖歌716番より)

自分を献げるとは、すべて主にお任せして生きることです。
意志も趣味も、話す言葉も、自分の時間も富もすべてをお任せします。
心の一新によって、自分のすべてを主に委ねます。
そうすれば、何が良いことで、神に喜ばれることであるか見分けることができるようになります。

Step4 バプテスマの型から学ぶ ～その2. 出エジプト～

① Iコリント10：1～2を読んでください。

(2節)

私たちの先祖（イスラエル）は、誰につくバプテスマを受けたと言われていましたか？

② ガラテヤ3：27を読んでください。

(27節)

私たちは誰につくバプテスマを受けたと書かれていますか？



私たちはキリスト・イエスにつく者です。

③出エジプト14：27～29を読んでください。

(29節)

イスラエルはどこを歩きましたか？

(27節)

モーセが手を伸ばすと海はどうになりましたか？

④ガラテヤ5：1を読んでください。

(1節)

キリストは、私たちを何のために解放してくださいましたか？

(1節)

私たちは、何を負わないようにしなければなりませんか？

出エジプトから学ぶこと

イスラエルがエジプトから脱出してカナンの地を目指すことは、私たちが救われて天国を目指すことに似ています。

イスラエルは「海」を渡りました。

そして、モーセに従って旅をするのです。

私たちは「バプテスマ」を受けます。

そして、イエス様に従ってこの世の旅路を行くのです。

エジプトは、もうイスラエルを追ってきません。

なぜですか？

それは、主が分かれていた海を戻されたからです。

海の真ん中を歩けるのは、主に従う者だけです。

主に従わない者のために海が分かれることはありません。

同じように、主に従わない者は「バプテスマ」を受けることはできません。

イスラエルは、もうエジプトの奴隷ではありません。

同じように、私たちも「この世の奴隷」ではありません。「罪の奴隷」でもありません。

イスラエルは、もう海を渡ってエジプトに戻ることはできません。同じように、私たちの戻る道もないのです。

私たちは、自由になりました。

もう二度と「奴隷のくびき」を負うことはしません。

御国までイエス様と一緒に行くのです。

Step5 神に対して生きると決めること

①ローマ6：4～11を読んでください

(4節)

キリストとともに葬られたのは何のためですか？

(7節)

死んだ者は何から解放されていますか？

(11節)

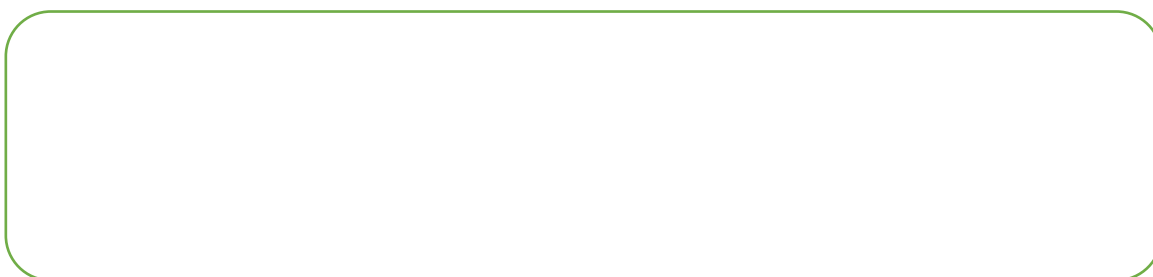
私たちは何に対して死んだ者ですか？

誰に対して生きている者ですか？

②ガラテヤ6：14を読んでください。

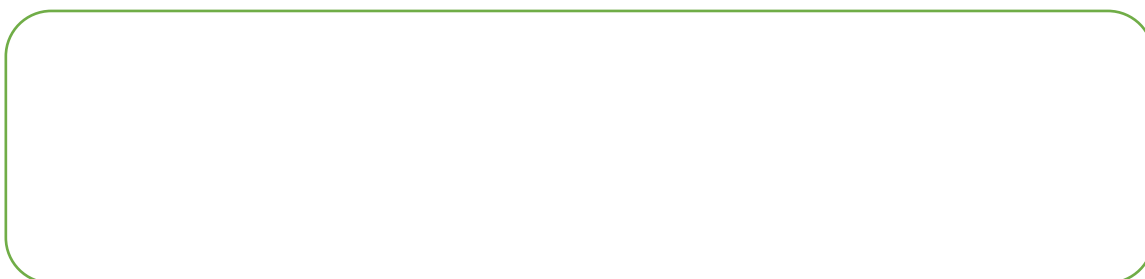
(14節)

私たちの誇りとするものはなんですか？



(14節)

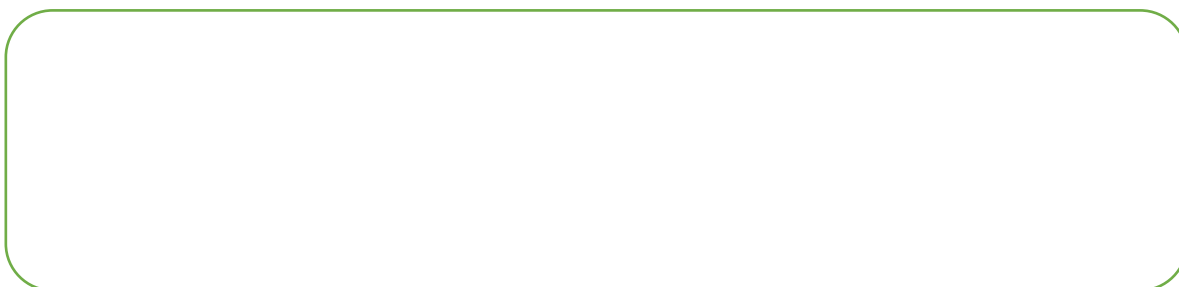
十字架につけられて私は何に対して死にましたか？



③Iヨハネ2：15～17を読んでください。

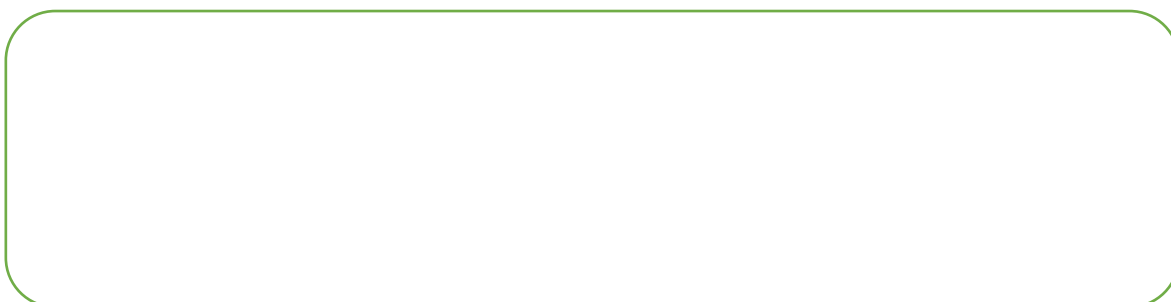
(15節)

私たちは何を愛してはなりませんか？



(17節)

世と世の欲はどうなりますか？



国籍は天にあります！

もはや私が生きているのではなく、
キリストが私のうちに生きておられるのです。
今私が肉において生きているいのちは、私を愛し、
私のためにご自分を与えてくださった、
神の御子に対する信仰によるのです。
〈ガラテヤ2：20〉

私たちは、キリストとともに十字架につけられました。(cf. ガラテヤ2：19)
もはや、私が生きているではありません。
キリストが私のうちに生きておられるのです。

私たちは、もはやこの世のものではありません。
天の御国に行く日まで、この地上で生活しますが国籍は天にあります。

天国人として、天国のルールに従って歩みます。
そして、天においても地においても、いっさいの権威を持っておられる方の
意向に従って歩みます。

どんな時でも忘れないでください。
私たちの国籍は天にあります。今のこのときは、そこからイエス様が来られる
のを待ち望みつつ歩んでいるのだということを。

しかし、私たちの国籍は天にあります。
そこから主イエス・キリストが
救い主として来られるのを、
私たちは待ち望んでいます。
〈ピリピ3：20〉

Step6 バプテスマとは神に対する誓約です

①マルコ16：16を読んでください。

(16節)

「 」バプテスマを受ける者は救われます。

「 」を埋めてください。

②マタイ28：18～20を読んでください。

(19節)

バプテスマは誰の名で授けられなければなりませんか？



バプテスマは、イエス様の命令です。

「信じて」受けるものです。

「父・御子・聖霊」の御名によって受けるものです。

③ Iヨハネ1：7～9を読んでください。

(7節)

私たちは何によって罪をきよめられますか？

(9節)

罪が赦され、不義がきよめられるために必要なことは何ですか？

④ Iペテロ3：21を読んでください。

(21節)

バプテスマとは何をするものではないと書かれていますか？

(21節)

バプテスマとは何ですか？

私は誓約します！

バプテスマを受けることは、イエス様の命令です。
バプテスマは「父・御子・聖霊」の御名によって受けるものです。

バプテスマを受けることは何かを得る手段ではありません。
バプテスマには肉の汚れを取り除く効果はありません。
私たちは「信じて」バプテスマを受けます。
それは、信仰の表明です。そして、神様に対する「誓約」なのです。
勘違いしないでください。
これは、「人」に対しての誓約ではありません。「教会」に対してでもありません。
あなたは、創造主であり救い主である神に対して「誓約」するのです。

最後の質問です。
あなたは、誓約しますか？

〈祈り〉

天の父なる神様。

イエス様の十字架を感謝します。

イエス様の流された血潮によりすべての罪が赦されたことを信じます。

あなたの子どもとされた特権を感謝します。

約束の聖霊様によって証印を押されたことを感謝します。

私は、いつまでもイエス様に従って歩むと決心しました。

私は、信じてバプテスマを受けます。

イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン。

約束があります！

あなたは「神のこども」です。
そして「キリストの弟子」です。
そして、私はあなたの「霊の家族」です。

これからあなたの歩む信仰の道が祝福されますように。
信じる者に伴う「しるし」が豊かに現わされますように。
人知をはるかに超えたキリストの愛を知ることができますように。
心から祈っています。

これから、様々なことを経験されるでしょう。
主にある喜びをたくさん味わうだろうと信じています。
けれど、また試練も経験されるだろうと思います。
そんな時は覚えていてください。
聖書は、あなたへの約束で満ち溢れていることを。
イエス様は言われました。

見よ。わたしは世の終わりまで、
いつもあなたがたとともにいます。
(マタイ28：20)

イエス様は、いつもあなたとともにおられます。
それは、決して変わることはない約束です。